



【住所】 豊島区长崎 2-24-13 【開館時間】 月～金 10時～20時
【電話】 03-3972-0035 土・日 10時～18時
【今月の休館日】 2月11日(水)建国記念の日 (中学生は19時まで)
2月23日(月)天皇誕生日

※2月5日(木)は工事のため図書コーナーが
終日利用できません
※予定は予告なく変更する場合がございます

利用者会議

2/21(土) 15:30～

ジャンプでやりたいこと
欲しいものを教えてね♪

子どもの権利擁護委員

山下弁護士来館日

2/25(水) 17:00～19:00

学校や家庭での悩みを
弁護士さんに相談できます

アシスとしまと
トークしよう

2/13(金) 17:00～18:00

2/18(水) 18:00～19:00

アシスの職員さんとお話しよう♪

今月のJ'sカフェ

「焼きチョコクッキー」

2/9(月) から作れます♪
材料はジャンプが用意するよ
無くなり次第終了です

スペシャル J's カフェ

「炊飯器で作るガトーショコラ」

2/1(日) から予約開始 先着5組
バレンタインにちなんだ企画です♪
詳細はジャンプ職員まで!

節分イベント

2/3(火) 終日

射的で遊んで
福を招こう!

長崎獅子舞練習日

2/18(水) 17:00～18:00

伝統芸能の獅子舞の練習です
見学もOK!

ジャンプは

中学生・高校生が作る
中学生・高校生のための
居場所です♪



ビジュアルワーク

2/3(火) 16:00～18:00

砂を使ってあなただけの
箱庭を作ろう♪

つくっちゃお

2/1(日) スタート
今回は「ハートのバッグ」
が作れます♪
※乳幼児さん用プログラム

利用する中高生にきいた /
2025年のジャンプを漢字一文字で表すと...?



楽



神

その他の回答 絆 米 遊 好 植 喜

2026年も
あなたらしくジャンプ
を使ってね♪
いつでも待ってるよ

2月号

ジャンプ長崎 豊島区立中高生センター

初挑戦で E-2 リーグに

見事昇格!

浅：浅岡 職：職員

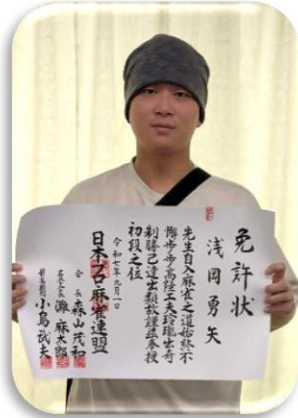
職：まずはリーグ戦、第8位での昇級、おめでとうございます！プロとして初めてのリーグ戦を終え、いかがでしたか？浅：ありがとうございます。そうですね。全部で5戦あったのですが、ところどころ自分の未熟さを感じました。例えば、プレイしていて、リーチがかかったときの自分の対応に迷いがあつたりとか。そういう細かい部分で、いろんな選択がちよつと曖昧になっていることが多かったので、それがなくなれば、結構上のリーグでも戦えるようになるかな。とは思ってんですけど、現状ではまだ戦える実力になっていないかな、と。

職：限られた試合数でいかに成績を残していくかっていうのが大変かなと思えます。浅：そうですね。その(試合の)中で、学びがあつて、まあ逆に言うところ、やっぱりもつと稽古が必要だと、強く感じました。今後は、そのうえで臨んでいけるといいのかな、っていう感じですかね。



浅岡 勇矢

日本プロ麻雀連盟 初段



浅：1回目のプロテストは2年前の夏でした。何も知らない状態で受けたんです。そしたらHの過去問と内容が全然違くて頭の中が真っ白になって手が震えて、ただ時間だけが過ぎていった(笑)。まあ、不合格ですよ。その時に「やる気があつて見込みがありそう」ということで、育成会からお声がかかり、そこ(育成会)でいろいろノウハウを学ばせてもらった。という感じですかね。三度目の正直で令和7年夏に受けたテストで無事合格しました。実はその日、電車の時間を間違えて5分位遅刻してしまい、もうダメだ(笑)でも、逆に吹っ切れて、肩の力が抜けた状態で問題を解くことができたんです。今までのテストの中で一番手ごたえがありました。



浅岡プロが来てくれる【JAMの日】中学生向けの講習やみんなで麻雀を学びながら楽しくプレイする日を、不定期で行っています。

あと練習ですかね。麻雀プロだったら、本当は毎日、うった方がいいんですけどやらなければならぬという義務感が強くて楽しくなくなってくるみたいな。そういう感じの気持ちが一番最近ちよつと出ていかないと。あ、そういうえば、育成会のときに確か言われたんですけど、プロになってから、最初の1、2年が勝負！みたいな。年数が長くなるとくると負けても「ま、いいか」みたいな、なあなあな気持ちになつていくらしく。だから「最初いかにつき抜けられるかが、活躍できるか、活躍できないかの差につながる」のだと。...やっぱり、さつきみたいな弱音を吐かずに(笑)がんばっていきな。と。(このインタビューを通して) 思いました。

ジャンプ卒業生とプロ

中高生を育てて

麻雀の大会に出場する

中高生たちが という夢

職：ちよつと話さかのぼりますが、そもそも浅岡さんが麻雀のプロになるって思ってたきっかけは？

浅：元々はね、麻雀プロになるつもりは全くなかったんです(笑)。けれど、前のジャンプの所長で滝田さんっていう人がいらつしやるんですけど、以前その方とジャンプでの麻雀の活動について話をしていたときに、ジャンプの中で、中高生に麻雀を教えて、その子たちが何か大会に出て優勝するぐらいまでになったら面白いな、って、というノリになり「いいな、それやってみないか」って。そのためには、アマチュアの立場ではなく、プロになった方がいいと説得力が増すと思って。じゃあ挑戦してみようかな。と。なので、きっかけを作ってくれて、肩を押してくれた前所長に、感謝しています。

職：次の目標は？
浅：タイトル戦で、もう少し勝てること今より充実しますね。2月末に若獅子戦(20代までが挑戦できる)があるんですけど、ベスト16に入りたいです。そうすると放送対局に映るんですよ。YouTubeで流れるから緊張するけど、そこを目指して頑張りたい。あと、若獅子戦に限らず、何かしらのタイトル戦で常にベスト16に入れるような、それくらいの実力をつけていきたいです。

好きなことを仕事にするというプロレシヤ

プロレシヤ

：という想いと同時に麻雀プロになったことで、プロっていう肩書きがどうしてもつくんで、変なプレシヤがあるんですよ。あんまり下手な麻雀をうつと、「本当にこの人プロか？」みたいな感じに思われちゃうんでね。まあ、しょうがないんですけど...だからやっぱり、前よりはなんか気楽にうてなくなつたなみたいな感じはありますよね。そこが(うらやま)...

職：ジャンプ長崎ではどんな活動を？
浅：JAMの日という、中学生向けの麻雀講習の講師を受け持っています。自分たちの力で中学生も麻雀ができるように権利を勝ちとつたことが素晴らしいです。また、昨年末にジャンプ東池袋の利用者と交流戦を行った時にルール設定・準備等を行いました。同世代の子たちが1つの場所に集まって大会を開く：自分が今まで想像していたことが現実になり始めてきて、羨ましくもあり、嬉しくもあります。今後みんなの中から熱意ある人が生まれて、この活動がもつと活発になっていくといいなあ、と思いますね。

今を生きる中高生に

メッセージを!

後悔がないようにやりたいことをやってほしい。どんどんやってみようって、途中やっぱりつらいこともあるとは思いますが学生のときしかできないことも、たくさんあるから、失敗を恐れずね。あと、なんといつても「楽しむ」ことも、忘れないでください。学生時代は一瞬です！応援しています!